

学習状況調査 小学校第5学年 国語 採点基準

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意		
1	一	一年生との交流会について	・「一年生との交流会」に触れていれば正答とする。	
	二	ウ		
	三	(例) 意見…A 理由…読んだ本は、学校の図書室にあるもので、図書室には、この絵本のほかにも、いろいろな本がたくさんあることを一年生に伝えてあげたいから。	・次の①と②の両方を満たしていれば、B・Cの場合も正答とする。 ①賛成する意見と理由のつじつまが合っている。 ②理由が一年生のことを考えたものである。	
2	一	(1) かんさつ		
		(2) そうだん		
		(3) つ (げる)		
	二	(1) 住所		
		(2) 研究		
		(3) 計 (る)		
	三	三 (画目)	・算用数字でも正答とする。	
	四	(1) きゅうり	・片仮名でも正答とする。	
		(2) h a n a b i	・HANABI、Hanabiも正答とする。	
	五	(1) ウ		
		(2) エ		
	六	③		
	七	(1) 主語…エ 述語…カ	・両方できて正答とする。	
(2) カ				
3	一	わたしは、なかなかふるえが止まりませんでした。	・「きっと、顔も真っ青だったと思います。」も正答とする。 ・平仮名でも正答とする。 ・文末の句点がなくても正答とする。 ・1文でないものは誤答とする。	
	二	(例) 家が空しゅうで焼けてしまったから。	・その1文又は「～しまったので」の部分まで抜き出しても正答とする。 ・文末は「ため。」でも正答とする。 ・同意であれば正答とする。	
	三	ア		
	四	ア	(例) とても喜んでいる	・「喜んでいる」「うれしく思っている」「感謝している」などの内容が書かれていれば正答とする。
イ		やさしい		
4	一	⑨ (段落)		
	二	A	(例) だえきがたくさん出て、虫歯になるのをふせいだり、健康な歯にもどしたりする。	・同意であれば正答とする。
		B	(例) ・歯も骨も関節も筋肉も強くなる。 ・食べ物量を調整する。 ・体全体の成長や活動に大切。	・左の中から1つずつ書いていけば正答とする。
		C	・脳の働きが活発になる。	・文章中に示されていることであれば、左の通りでなくても正答とする。
三	イ、ウ	・両方できて正答とする。 ・順序は問わない。		

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意
5	<p>(例) お客さま…「与五郎さん」 場所…1「モンキー楽団」2「動く湖」 文章…げんき港の近くを希望ということで、「モンキー楽団」と「動く湖」をご案内します。「モンキー楽団」は、サルたちの楽しい音楽を聞くことができます。「動く湖」は、次々と形や色を変えて、見ている人をあきさせません。きっと、満足してもらえと思います。(120字)</p>	<p>・次の①と②の両方を満たしていれば、他の2名を選んだ場合も正答とする。</p> <p>①案内するお客さま1名と、案内する場所を2つ書いている。</p> <p>②文章には、お客さまの願いに触れながら、ガイドとしてその場所を選んだ理由を書いている。</p> <p>※表記や漢字の部分的な誤りは許容する。 また、原稿用紙の使い方は問わない。</p>

学習状況調査 小学校第5学年 社会 採点基準

問題番号	正 答 (例)				採 点 上 の 注 意	
1	(1)	①	あきこ、かおる		・あきことかおるの両方ができて正答とする。 ・同意であれば正答とする。	
		②	(例) 交通整理			
1	(2)			(例) 火事の時、すぐに消防車からホースを消火栓につなげるようにするため。	・同意であれば正答とする。	
2	(1)	①	ウ		・2つできて正答とする。 ・ごみの減量化とエコバッグ利用について触れていれば正答とする。	
		②	イ			
	(2)	①	資料1：リユース	ア		
		②	資料2：リサイクル	ウ		
2	(2)			(例) ・ごみをへらすためだよ。だから、買い物の際は、エコバッグを使うようにしているの。		
3	(1)	①	水力発電所	②	1 8 9 0	・ひらがなでも正答とする。 ・①は発電所でも正答とする。
		③	1 9 1 2	④	2 4 3 6	
	(2)	ア と ウ				・2つできて正答とする。 ・順不同でも正答とする。
4	(1)	イ				
	(2)	ウ				
	(3)	(例) ・大川のまわりは田んぼに利用されている。 ・田が多く、一部に畑や果樹園がある。			・「田が多い」「大川沿いに田がたくさん広がっている」等、田が広がっていることに触れていれば正答とする。	
	(4)	①寺 ②消防しょ ③けいさつしょ			・すべてできて正答とする。 ・ひらがなでも正答とする。	
5	ウ					
6	(1)	エ				
	(2)	まこと	(記号) E	(市名) 八戸(市)	・「まこと」と「かおる」の記号と市名のすべてできて正答とする。 ・都市名はひらがなでも正答とする。	
		かおる	(記号) B	(市名) 青森(市)		
	(3)	①	下北(半島)			・ひらがなでも正答とする。
②		津軽(平野)				
7	(1)	① ア と オ				・2つできて正答とする。 ・順不同でも正答とする。
		② エ				
		③ イ				
	(2)	①	オ	②	キ	・すべてできて正答とする。
③		エ	④	ア		
8	(1)	① エ				
		② ア				
	(2)	あきこ	(資料)	4		・2つできて正答とする。
		まこと	(資料)	5		
	ひろし	(資料)	2と3			
9	(1)	南鳥島				・ひらがなでも正答とする。
	(2)	① 本州				・2つできて正答とする。 ・ひらがなでも正答とする。 ・順不同でも正答とする。
		② 四国				
	(3)	① ロシア連邦				・ロシアでも正答とする。
		② オーストラリア				

学習状況調査 小学校第5学年 算数 採点基準

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意												
1	(1)	13.72												
	(2)	2.85												
	(3)	64.885												
	(4)	(商) 41 (あまり) 7												
	(5)	$2\frac{3}{5}$	・ $\frac{13}{5}$ も正答とする。											
2	(1)	1.8												
	(2)	あ 9 い 2 う 5 え 0.001	・すべてできて正答とする。											
	(3)	0.065												
3	(1)	$1\frac{4}{5}$ または $\frac{9}{5}$ m												
	(2)	イ ウ エ	・すべてできて正答とする。											
	(3)	207.8												
	(4)	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2">小</td> <td colspan="3">→</td> <td>大</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>0.5</td> <td>$\frac{7}{10}$</td> <td>1</td> <td>$1\frac{1}{5}$</td> <td></td> </tr> </table>	小		→			大	0	0.5	$\frac{7}{10}$	1	$1\frac{1}{5}$	
小		→			大									
0	0.5	$\frac{7}{10}$	1	$1\frac{1}{5}$										
4		イ												
5	(1)	15 (度)												
	(2)	105 (度)												
6		④												
7	(1)	横5cm、たて4cm	・たて4cm、横5cmも正答とする。											
	(2)	横8cm、たて0cm、高さ6cm	・横、たて、高さの順序が違っていても正答とする。											
8	(1)	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>番号</td> <td colspan="4">④</td> </tr> <tr> <td>わけ</td> <td colspan="4">(例) 4つの辺の長さがすべて等しくなるから。</td> </tr> </table>	番号	④				わけ	(例) 4つの辺の長さがすべて等しくなるから。				・4つの辺の長さが等しい四角形になることが書かれていれば正答とする。コンパスを使って書いたからだけでは、正答としない。	
	番号	④												
わけ	(例) 4つの辺の長さがすべて等しくなるから。													
(2)	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>①</td> <td>3</td> <td>②</td> <td>90</td> <td>③</td> <td>直角</td> </tr> </table>	①	3	②	90	③	直角	・すべてできて正答とする。 ・③は直角二等辺(三角形)も正答とする。						
①	3	②	90	③	直角									
9	(1)	ア 7 イ 8	・両方できて正答とする。											
	(2)	1 cmずつ (へる)。	・両方できて正答とする。 ・「へる」「少なくなる」「短くなる」等、意味があつていれば正答とする。											
	(3)	(例) $\bigcirc + \triangle = 12$	・ $12 - \bigcirc = \triangle$ 、 $12 - \triangle = \bigcirc$ 等、 \bigcirc と \triangle と12の関係が正しく式に表されていれば正答とする。 ・12ではなく24を使っていて、 $\bigcirc \times 2 + \triangle \times 2 = 24$ 等、 \bigcirc と \triangle と24の関係が正しく式に表されている場合も正答とする。											

問題番号		正 答 (例)		採 点 上 の 注 意
10	(1)	式	(例) $(1 + 2 + 2) \times (3 + 4) = 35$	・ 長方形の庭の縦の長さ5mと横の長さ7mを使って求めていることが分かれば正答とする。
		答え	35 (㎡)	
	(2)	番号	③	・ 花だんの面積に着目して比較したり、花だんの部分をのぞいた庭の面積を求めたりし、比較の仕方が、式と言葉を使って正しく説明されていれば正答とする。
		わけ	(例) (花だんの面積に着目して比較した解答例) アとイの花だんの面積を比べると、アが $1 \times 3 = 3$ で3㎡、イが $2 \times 2 = 4$ で4㎡となる。イの方が花だんの面積が大きくなり、花だんの部分をのぞいた庭の面積はイの方が小さくなるから。 (花だんの部分をのぞいた庭の面積に着目して比較した解答例) 花だんの部分をのぞいたアの面積は、 $2 \times 3 + 2 \times 3 + 5 \times 4 = 32$ 。花だんの部分をのぞいたイの面積は、 $1 \times 7 + 2 \times 7 + 2 \times 5 = 31$ 。 $32 - 31 = 1$ 。 イの方が1㎡小さいから。	
11	(1)	15 人		・ 表からジュースとケーキを買うために必要な金額や人数を読み取り、ジュースとケーキを買うために必要な金額を求めて説明していれば正答とする。 ・ 途中の計算が間違っているものは誤答とする。
	(2)	(例) ジュースとケーキを買うために必要な金額を求めると、 オレンジジュースは、 $120 \times (3 + 2) = 600$ リンゴジュースは、 $100 \times (7 + 3) = 1000$ ロールケーキは、 $230 \times (3 + 7) = 2300$ いちごケーキは、 $280 \times (2 + 3) = 1400$ ジュースとケーキをすべて合わせた金額は、 $600 + 1000 + 2300 + 1400 = 5300$ 必要な金額は5300円になり、5000円では300円たりないから。		

学習状況調査 小学校第5学年 理科 採点基準

問題番号	正 答 (例)		採 点 上 の 注 意	
1	(1)	夏の動物の様子	ア	・両方できて正答とする。
		夏の植物の様子	エ	
	(2)	イ		
2	(1)	ウ		
	(2)	エ		
3	(1)	名 前	ゆげ	・両方できて正答とする。
		すがた	えき体	
	(2)	①	水じょう気	
		②	じょう発	
4	(1)	①	い	
		②	う	
	(2)	①	A ア B イ C エ	・すべてできて正答とする。
		②	ア	
5	(1)	①	イ	
		②	ア	
	(2)	(例)		・回路に流れる電流の方向が反対になり、図Aと反対方向にモーターが回るように接続されていれば正答とする。
(3)	(例)	光電池に光が当たり	・光電池に光が当たったことに触れていれば正答とする。	
6	(1)	(例) 同じ		・定点で観測することを意味する言葉であれば正答とする。
	(2)	記 号	イ	・両方できて正答とする。 ・同意文であれば正答とする。
		正しく直したもの	(例) 直接日光が当たらないように	
(3)	晴れの日	①	・両方できて正答とする。	
		理 由	ア	
7	(1)	イ		
	(2)	エ	オ	・順不同。 ・両方できて正答とする。
		①	ウ	・両方できて正答とする。
	②	イ		
(4)	星は時間がたつと	(例) 見える位置	・「位置」「場所」「ところ」でも正答とする。 ・「星のかたち」「ならび方」でも正答とする。 ・両方できて正答とする。	
	星は動いても	(例) 星どうしのならび方		
8	(1)	エ		
	(2)	イ		
	(3)	エ		
9	(1)	イ → エ → ア → ウ → (オ)		・すべてできて正答とする。
	(2)	ア		
	(3)	ウ		

学習状況調査 中学校第2学年 国語 採点基準

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意	
1	一	似た意味を持つ二つの言葉の使い分け	<ul style="list-style-type: none"> 同意であれば正答とする。 全てひらがなで書いても正答とする。
	二	イ	
	三	<p>(「持っている画用紙」の例) 二つの絵を見せて、みんなに呼びかけながら話した後、少し考える間を取ってから説明を続けたことが効果的だと思ったから。</p> <p>(「配布した用紙」の例) 二つの言葉について、辞典の意味を読み上げる際に、聞き手が目で読んで確認できるように、資料に注目させながら説明したことが効果的だと思ったから。</p> <p>(「黒板に掲示した表」の例) 入れ替えの短文例を○×の一覧にして掲示するだけではなく、短文例を一つ一つきちんと読み上げることで、聞き手に短文を耳で確認させていたところが効果的だと思ったから。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「選んだ資料」と「選んだ理由」との整合性が図られていれば、いずれも正答とする。 文末は「～から」や「～ため」で終わっているものを正答とする。 誤字・脱字等については、文意が通る程度であれば正答とする。 選んだ資料を○で囲んでいないものは誤答とする。 次の「誤答例」のように、北野さんの説明の仕方に触れていないものは誤答とする。 <p>誤答例：「こぼれる」と「あふれる」の言葉の入れ替えを、○×式の一覧表にしている分かりやすいから。</p> <p>この例は、提示された表の説明だけをしているものであり、説明の仕方には触れていない。</p>
2	一	(1) よ (せる)	<ul style="list-style-type: none"> 判読できるひらがなであれば正答とする。 カタカナで書いても正答とする。 左欄 () 内のひらがなが書かれているものは誤答とする。
		(2) そうさ	
		(3) おくがい	
	二	(1) 遺産	<ul style="list-style-type: none"> ハネ、トメ及びハライ等の字形に注意して書いていれば正答とする。 平成22年12月内閣告示の「常用漢字表(付)」に則ること。
		(2) 延 (ばす)	
		(3) 往復	
3	一	すえて	<ul style="list-style-type: none"> 全てひらがなで書いているものを正答とする。
	二	かき回しながら (、)	<ul style="list-style-type: none"> 読点の有無は採点の基準としない。
4	一	エ	
	二	<p>(「あ」の例) 読点の多さを意識し、学校の靴箱のところでのことを思い出し (、)</p> <p>(「い」の例) 間を取りながら、大きな声ではっきりと (、)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 両方できて正答とする。 同意であれば正答とする。 最後の読点の有無は採点の基準としない。 <p><「あ」について></p> <ul style="list-style-type: none"> 本文の内容や表現の工夫と整合性があるものを正答とする。 <p><「い」について></p> <ul style="list-style-type: none"> 「ゆっくりと～」「二つ目の読点までは一気に読み～」「一番伝えたい『ありがとう』を最も大きな声で～」など、音読の工夫が明確であるものを正答とする。
	三	<p>(例) 自分の怖いものを素直に怖いと言えそうな気がしてきた一の心の成長 (を表している。)</p> <p>(31文字)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「怖い」「成長」の二語を使い、次の「～を表している。」にうまく続いているものを正答とする。 「怖い」が「怖がって」等と表記していても正答とする。 心の成長が捉えられているものを正答とする。 字数制限内であるものを正答とする。
	四	<p>(例1) 場面の様子を、テンポよくイメージさせ、読みやすくする</p> <p>(例2) 読み手にその場にいるような感じを持たせる</p>	<ul style="list-style-type: none"> 表現の効果から判断して、妥当とみなされるものを正答とする。 次の「～という効果～」にうまく続いているものを正答とする。

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意	
5	一	ア	
	二	便利	<ul style="list-style-type: none"> ・二字の漢字であるものを正答とする。 ・ハネ、トメ及びハライ等の字形は採点の基準とはならない。
	三	<p>(例)「言葉の筋力」を呼び覚ます方法として、自主練習をすすめている点に私は興味をひかれました。私も「つ」「個」などで簡単に済ませることなく、様々な数え方を使っていきたいです。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の意見に具体的に触れていて、自分の考えも詳しく記述されているものを正答とする。 ・誤字・脱字等については、文意が通る程度であれば正答とする。 ・筆者の意見ではない部分を取り上げているものは誤答とする。例えば、⑩の最初の一文は事実の文であるので、この文だけを取り上げて自分の意見を述べているものは誤答となる。 ・「そう思う」や「私も自主練習することに賛成である」だけの記述といったように、具体的な説明のないものは誤答とする。
6	<p>(資料1の例) 資料1からは、リサイクルできるゴミが多いことが分かります。具体的には「燃えるゴミ」以外がリサイクル可能なゴミです。これをお読みの皆さん、公園にゴミを捨てないことはもちろんですが、リサイクルに回せるものはきちんと回しましょう。(112字)</p> <p>(資料2の例) ゴミを片付けた7回のうち、1回当たりの量が最も少ないのは6月でした。また、同様に1回当たりの量で見ると、4月と7月が同じ量でした。せっかく4月から6月まで1回当たりの量が減少していたのに残念でした。公園のゴミが0になるように、地域に住むみんなが協力していきましょう。(135字)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・[条件]を守っているものを正答とする。 ・誤字・脱字・かな書き・句読点の有無などについては、文意が通る程度であれば正答とする。 ・数字の表記は算用数字でも漢数字でも正答とする。 ・若干の計算違いがあるものも正答とする。 ・伝える相手を意識した呼びかける表現が入っていないものは誤答とする。 ・選んだ資料を○で囲んでいないものは誤答とする。 	

学習状況調査 中学校第2学年 社会 採点基準

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意
1	(1) エ	
	(2) 南極 (大陸)	・ひらがな記述や誤字があっても、「南極」と書こうとしている意図が認められれば正答とする。
	(3) ア	
	(4) エ	
	(5) (5月) 5 (日) 午前2 (時)	
2	(1) オセアニア (州)	
	(2) エ	
	(3) EU (ヨーロッパ連合)	・ひらがな記述や誤字があっても、「ヨーロッパ連合」と書こうとしている意図が認められれば正答とする。
	(4) イ	
	(5) (例) シドニーの8月は冬だから。	・正しい季節が書かれていれば正答とする。 ・「北半球と南半球の季節が逆である」ことを説明する意図が認められれば正答とする。
	(6) イ	
	(7) 3 → (2) → 4 → 6 → 5 → (1)	・「3」「4」「6」「5」の順ですべてできて正答とする。
3	(1) 3	
	(2) ウ	
4	(1) 関東 (地方)	・ひらがな記述や誤字があっても、「関東」と書こうとしている意図が認められれば正答とする。
	(2) 岩手 (県) 宮城 (県)	・両方でできて正答とする。 ・ひらがな記述や誤字があっても、「岩手 (県)」「宮城 (県)」と書こうとしている意図が認められれば正答とする。
5	(1) 古代	・ひらがな記述や誤字があっても、「古代」と書こうとしている意図が認められれば正答とする。
	(2) ウ	
	(3) イ	
	(4) 室町 (時代)	・戦国時代も正答とする。
6	(1) イ	
	(2) 卑弥呼	・ひらがな記述や誤字があっても、「卑弥呼」と書こうとしている意図が認められれば正答とする。
7	(1) エ	
	(2) 墾田永年私財法	・ひらがな記述や誤字があっても、「墾田永年私財法」と書こうとしている意図が認められれば正答とする。
	(3) 1 と 2	
	(4) ウ	
8	(1) イ	
	(2) ア	
9	(1) (例) 倭寇と正式な貿易船を区別するため。	・ひらがな記述や誤字があっても正答とする。 ・「倭寇と区別するため」という意図が認められれば正答とする。
	(2) イ	
	(3) 分国法	・ひらがな記述や誤字があっても、「分国法」と書こうとしている意図が認められれば正答とする。

学習状況調査 中学校第2学年 数学 採点基準

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意
1	(1) (例) - 9	・ - 9、- 8、- 7、…、- 1のうちいずれか1つ書いていれば正答とする。
	(2) ウ	
2	(1) 15	
	(2) - 8	
3	(1) $x = 13$	・ x 、 y の両方ができていれば正答とする。
	(2) $x = - 2$ 、 $y = 1$	
4	(1) $x = 8$	
	(2) ウ	
	(3) $a = \frac{2S}{h}$	
5	$3x + 20 = 5x - 2$	・ 題意を満たしていれば正答とする。
6	記 号 ア	・ 記号と理由の両方できていれば正答とする。 ・ 理由は、比例の関係を正しく説明していれば正答とする。
	理 由 (例) $y = 6x$ の式のかたちになっているから。	
7	(1) (2 、 4)	・ x と y の関係が正しく示されていれば正答とする。
	(2) $y = \frac{8}{x}$	
8	4	
9	(例) (釘全体の重さ) ÷ (釘1本の重さ) で (釘の本数) を求められる。	・ 「釘の本数を求めるには、釘全体の重さを釘1本の重さで割る」など、言葉で説明していても正答とする。 ・ (本数) = $\frac{\text{全体の重さ}}{\text{1本の重さ}}$ 等の式でも正答とする。
10	式 (例) $\pi \times 12^2 \times \frac{120}{360}$	・ 12^2 が 12×12 、 $\frac{120}{360}$ が約分されたものも正答とする。 ・ $\frac{1}{2} \times 8 \pi \times 12$ 等も正答とする。
	側面積 48π (cm ²)	
11	(1) D	・ 「目盛りD」でも正答とする。 ・ 「目盛りB」でも正答とする。
	(2) B	

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意
12	(1) ア 3 イ 5 ウ 7 エ 15	・完全解答。他の数であっても、題意を満たしていれば正答とする。
	(2) (例) $= 2n - 1 + 2n + 1 + 2n + 3$ $= 6n + 3$ $= 3(2n + 1)$ $2n + 1$ は自然数だから、 $3(2n + 1)$ は 3 の倍数である。	・次の①～③のいずれかに該当するとき、正答とする。 ① $3(2n + 1)$ と計算して下の(a)、(b)の両方又は、どちらかを記述している。 ② $3(2n + 1)$ と計算して下の(a)、(b)の両方を記述していないが、 $3 \times$ (自然数)、 $3 \times$ (整数) 等、3 の倍数であることを示している。 ③ $6n + 3$ と計算して、下の(c)、(d)の両方又は、どちらかを記述している。 (a) $2n + 1$ は自然数だから、 (b) $3(2n + 1)$ は 3 の倍数である。 (c) $6n$ 、3 が 3 の倍数で、3 の倍数の和は 3 の倍数だから、 (d) $6n + 3$ は 3 の倍数である。
	(3) (例) 連続する 4 つの奇数の和は、8 の倍数になる。	・「…になる。」の…の箇所は、「8 の倍数」の他に、「4 の倍数」、「2 の倍数」、「偶数」でも正答とする。 ・「～は、…になる。」の形でないものは、誤答とする。
13	(1) 150 (円)	・単位の重複は正答とする。
	(2) 360 (日)	・単位の重複は正答とする。
14	エ	
15	ア	
16	ア 点対称	・「(180° の) 回転」も正答とする。
	イ 平行	
17	エ	
18	(1) 34 (cm)	・単位の重複は正答とする。
	(2) (例) 山の形が、女子の方が男子より値が大きい方にずれている	・ヒストグラムの形の特徴を比較して、女子の方が値の大きい方にずれているというような記述であれば正答とする。

学習状況調査 中学校第2学年 理科 採点基準

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意
1	(1) 気体名： 水素 発生方法： ア	<ul style="list-style-type: none"> ・両方できて正答とする。 ・すべてできて正答とする。 ・理由は同意文であれば正答とする。 ・順不同とする。
	(2) C	
	(3) 集める方法： ウ 理由： (例) 空気より軽いから。 (例) 水に溶けやすいから。	
2	(1) エ	<ul style="list-style-type: none"> ・「温度が変化しても溶ける量はあまり変わらない」など同意文は正答とする。
	(2) 飽和	
	(3) (例) 温度による溶解度の差が小さい (から)	
3	(1) 名前： 胚珠 記号： D	<ul style="list-style-type: none"> ・両方できて正答とする。
	(2) エ	
	(3) イ	
4	(1) ① ウ ② (例) 葉が脱色されるから。	<ul style="list-style-type: none"> ・同意文は正答とする。
	(2) ア	
5	(1)	<ul style="list-style-type: none"> ・直線で引かれ、始点終点が目盛りに合っていて正答とする。矢印 (Aに向かった矢印) で書いた場合も正答とするが、矢印の向きが逆 (Bに向かった矢印) の場合は誤答とする。 ・同意文は正答とする。 ・「細い弦にかえる」も正答とする。
	(2) ① エ ② (例) 弦の張り方を強くする。	
6	(1)	<ul style="list-style-type: none"> ・矢印で示されており、矢印の始点・終点が目盛りに合っていて正答とする。
	(2) ① ア ② エ	
7	(1) ① 主要動 ア： B イ： (例) 初期微動継続時間が長い ウ： A	<ul style="list-style-type: none"> ・すべてできて正答とする。 ・イは「図のXの時間が長い」など同意文は正答とする。 ・火山ガスが抜ける際の穴であることに触れていれば正答とする。
	(2) (例) 溶岩が冷えて固まるときに火山ガスが抜けてできた。	
8	(1) ウ (2) ①：イ ②：エ	<ul style="list-style-type: none"> ・両方できて正答とする。
9	(1) エ	<ul style="list-style-type: none"> ・同意文は正答とする。
	(2) (例) 電気が通りやすくなる	
	(3) ウ	
10	(1) (例) 手であおぐようにしてかぐ。	<ul style="list-style-type: none"> ・「手であおぐこと」に触れていれば正答とする。 ・S+Fe→FeSも正答とする。
	(2) ア	
	(3) $Fe + S \rightarrow FeS$	
11	(1) 感覚神経	
	(2) イ	
	(3) ウ	
12	(1) せきつい動物	<ul style="list-style-type: none"> ・ア、ウ、エの3つ、またはイ、ウ、エの3つができて正答とする。
	(2) 恒温 (動物)	
	(3) ア、ウ、エ または イ、ウ、エ	

学習状況調査 中学校第2学年 英語 採点基準

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意
1	(1) ウ	
	(2) エ	
	(3) イ	
2	(1) エ	
	(2) ウ	
	(3) ア	
	(4) イ	
3	ウ	
4	(1) lives	・つづり字の誤りは誤答とする。
	(2) were	
	(3) Is	
	(4) does	
5	(1) ウ	
	(2) イ	
	(3) ア	
	(4) イ	
6	(1) エ	
	(2) イ	
7	(1) (Please close the window), Tom.	
	(2) (What were Nick and Kumi doing) at three in the afternoon?	
	(3) (What color do you like), Naoki?	
8	(1) ① イ	
	② エ	
	(2) (F) → (B) → (E) → (C) → (A) → (D)	・空欄の番号のすべてができて正答とする。
9	(1) (What) (time) (did) (you) go to bed?	・空欄の語のすべてができて正答とする。
	(2) (When) (do) (you) (play) the piano?	
	(3) (How) (many) (books) (do) you have in your bag?	
10	(例) <ul style="list-style-type: none"> ・Hitomi (She) likes tennis very much. ・Manabu (He) (can) play (s) soccer very well. ・Hitomi (She) sometimes cooks (makes) dinner. ・Manabu (He) has (keeps) two cats. ・They are my good (close) friends. 	<ul style="list-style-type: none"> ○2文できて正答とする。 ・つづり字、符号、大文字、小文字などの表記上の誤りは、全体で1か所まで認める。 ・時制の間違いは誤答とする。 ・英文の順不同は可とする。